

年末年始の各業務の取り扱い

業務内容		年末	年始
ごみ収集 環境衛生課	もえるごみ 月・木収集	30日(木)まで	6日(木)から
	火・金収集	31日(金)まで	4日(火)から
	水・土収集	29日(水)まで	5日(水)から
●もえないごみ・粗大ごみ ●資源ごみ(ペットボトル、プラスチック製容器包装、カン・ビン・小型金属類、古紙・古布)		第1月曜日(1月3日)の収集は12月29日(水)に振り替えます。 ※上記収集日以外は通常どおり収集します。	
引っ越しなどに伴う臨時ごみ(有料)		28日(火)まで	4日(火)から
ふれあい収集(資源ごみは通常どおり収集)		水曜日収集地区 22日(水)まで	5日(水)から
		木曜日収集地区 23日(木)まで	6日(木)から
		金曜日収集地区 24日(金)まで	7日(金)から
南河内環境事業組合第2清掃工場への直接持ち込み(有料)		28日(火)まで	4日(火)から
衛生処理場・資源選別作業所への陶磁器製・ガラス製食器の持ち込み		※排出地を証明するもの(身分証明書など)と印鑑を持って午前9時30分から午後4時30分までに。 回収を中止しています。再開時期については、広報紙でお知らせします。	

※平常時間より前後することがあります。

業務内容		年末	年始
死亡したペットの収集(環境衛生課▷有料)		28日(火)まで	4日(火)から
死亡したペットの持ち込み(市営斎場▷有料)		30日(木)まで	3日(月)から
し尿くみ取り(環境衛生課)	定期のくみ取り	年末年始の収集は実施しません。月末から3日(月)までの収集分は繰り上げて12月中に実施、年始は4日(火)から実施します。	
	臨時のくみ取り	28日(火)まで	4日(火)から
		※申し込みは希望日の午前10時までに環境衛生課へ。	
		※簡易水洗式トイレの水の出しすぎ、水漏れにご注意を。 ※浄化槽の故障などは設置業者、管理業者に依頼を。	
水道(水道料金センター)	修繕業務	無休。ただし、なるべく28日(火)正午までに連絡を。道路上などでの漏水は早急に水道料金センター(☎53-6621)へ。	
引っ越しなどにもともなう開閉栓の届け出		28日(火)まで	4日(火)から

年末年始の業務案内

市役所本庁の年末年始の業務日は、年末が28日(火)まで、年始は4日(火)からです。ごみ・し尿、水道などの業務や各施設の年末年始開館日は左の表のとおりです。休業期間中、市民のみなさんには大変ご不便をおかけしますが、間違いのないようご注意ください。なお、各施設の休館情報は市ホームページにも掲載しています。

各施設の年末年始開館日

施設名	年末	年始
・市役所本庁 ・保健センター ・消費生活センター ・ラプリーホール ・子ども子育て総合センター あいっく ・千代田台こども園 ・三日市市民ホール ・ノバティホール ・みのでホール ・市民交流センター キックス ・図書館 Supported by TONE ・公民館 ・ふるさと歴史学習館 ・滝畑ふるさと文化財の森センター ・市民総合体育館 ・林業総合センター 木根館 ・かわちながのボランティア・市民活動センター ・東部・中部・西部地域包括支援センター	28日(火)まで	4日(火)から
・キタバあやたホール ・くすのかホール	年末は地域福祉センター=26日(日)まで、コミュニティセンター=27日(月)まで、年始は5日(水)から	

施設名	年末	年始
・市立テニスコート ・市立グラウンド ・寺ヶ池公園野球場 ・武道館 ・下里人工芝球技場 ・赤峰市民広場屋内施設	無休(施設利用の窓口申請は年末は28日(火)まで、年始は4日(火)から) ※赤峰市民広場室内施設は月曜日休館。	
・障がい者福祉センターあかみね	27日(月)まで	5日(水)から
・岩湧の森 四季彩館 ・福祉センターキタバ錦溪苑	26日(日)まで	5日(水)から
・道の駅 奥河内くろまろの郷	30日(木)まで	下記のとおり
・ビジターセンター=1日(祝)~3日(月)は午前10時~午後3時(4日(火)~6日(木)は休業) ・パン工房=7日(金)から ・レストラン=1日(祝)~3日(月)は午前11時~午後2時(4日(火)~6日(木)は休業) ・あすかてくるで=7日(金)から		
・市営斎場	31日(金)まで	3日(月)から

目次 Contents

- 02 年末年始の業務案内
- 04 特集 令和2年度主要事業と決算報告
- 09 情報ひろば 公表9、安全安心14、暮らし14、子育て18、事業所19、就労20、健康21、高齢者22、障がい者23、税金23、教育24、保険・年金24、人権24、催し・講座24、スポーツ28、募集29、その他お知らせ30、相談30
- 12 新型コロナウイルス関連情報
- 15 市長コラム
- 16 Photo News まちの話題をお届けします
- 22 介護予防コラム いつまでも心豊かにこのまちで⑩
- 32 エール KAWACHINAGANO ⑭

掲載情報の見方

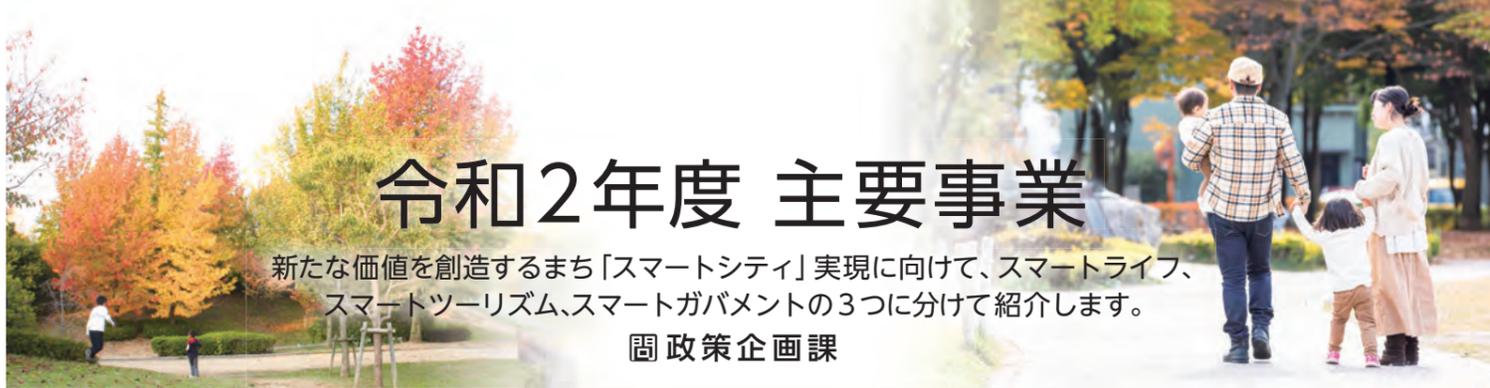
対象に明記のないものは市内在住・在学・在勤者が対象▶催しなどで費用の記載のないものは無料▶申し込みが必要な催しなどの持ち物は主催者からの連絡などで確認を▶先着順の申し込みで時間の記載のないものは午前9時から受付▶申し込み・問い合わせなどで住所・電話番号の記載がないものは市役所へ(業務日・時間は月~金曜日午前9時~午後5時30分、祝休日・年末年始を除く)
◎環境への配慮から、催しなどへの来場はできるだけ公共交通機関のご利用を。

くろまろ塾の認定講座や催しはこのマーク
今後の予定など詳しくは市ホームページをご覧ください。

市の人口・世帯数10月末日現在(カッコ内は前月比)

人口	男	女	世帯数
102,078(-136)	48,086(-69)	53,992(-67)	47,573(-43)

市役所：河内長野市原町一丁目1番1号
※郵送の場合は〒586-8501(住所不要)
☎0721-53-1111(代表)



令和2年度 主要事業

新たな価値を創造するまち「スマートシティ」実現に向けて、スマートライフ、スマートツーリズム、スマートガバメントの3つに分けて紹介します。

副 政策企画課

スマートライフ

切れ目のない子育て支援プロジェクト	
河内長野市英語村構想事業 431万9千円	幼児期から言語・異文化に触れる機会を提供するため、体験型英語学習の場である「こどもえいご村」などを実施するとともに、英検などの外部試験受験料の全額補助を行いました。
民間保育所整備事業 2,713万3千円	共働き世帯が安心して子育てできる環境づくりのため、待機児童対策として、施設の更新の際に保育定員を増加する民間保育所を補助しました。

スマートツーリズム

人の流れを生む観光・産業振興プロジェクト	
日本遺産のまち推進事業 816万2千円	日本遺産に認定されたストーリーを活用した観光振興を図るため、「河内長野市日本遺産推進協議会」が文化庁の補助を受けて実施する事業について補助するとともに、日本遺産のまちとしての認知度拡大に向けたPRを実施しました。
楠公さん大河ドラマ誘致事業 80万8千円	「楠公さん」をテーマとして、交流人口の増加と地域の活性化を図るため、分かりやすく解説した小冊子を作成するとともに、NHK大河ドラマ誘致に向けた署名活動やPRを実施しました。
拠点の活性化とネットワークの充実プロジェクト	
道の駅「奥河内くろまるの郷」機能強化事業 57万4千円	道の駅「奥河内くろまるの郷」を観光ハブ拠点として位置付け、他の観光資源とのネットワーク化を図るため、多言語案内板やデジタルサイネージを設置しました。
小山田西地区地域活性化の促進 87万円	都市計画道路大阪河内長野線の延伸や、堺市域へのアクセス道路の整備推進とともに、産業立地を誘導する道路沿道の土地利用を図るため、沿道まちづくりに向けた土地利用の検討および地元地権者の機運醸成を図りました。
上原・高向地区地域活性化の促進 404万6千円	大阪外環状線沿道の上原・高向地区で土地区画整理事業の検討を行っている土地区画整理準備組合に対して、雇用創出や交流人口増加などの地域活性化を目的として、必要な調査やアドバイザーの派遣などの事業促進支援を行いました。
道路新設改良事業 (日野加賀田線整備事業) 8,205万8千円	道路の拡幅を行うことにより、安全性やアクセス性の改善を行い、生活環境を向上させるとともに、地域の活性化を促進するため道の駅「奥河内くろまるの郷」への交通道路網の充実を図りました。また、災害時の緊急交通路として整備を行いました。

※令和2年5月号広報で主要施策として掲載した「オープンカンパニー」と「シティマラソン」は新型コロナウイルス感染症対策の観点から中止となりました。

スマートガバメント

効果的な行政サービスプロジェクト	
総合窓口化と窓口業務等のアウトソーシング 1億4,095万6千円	市民の利便性の向上と事務の効率化を図るため、窓口頻度が高い手続きを集約した「市民総合窓口」および窓口業務に定型・大量業務を加えた総合的なアウトソーシングを実施しました。
出退勤時間管理のIT化 (タイムカードの電子化) 21万円	時間外勤務の適正な実施と職員のワークライフバランスの推進により職務能力を向上させるため、職員証を兼ねたICカードを導入し、職員の出退勤管理を電子化しました。
窓口検索システムの導入 94万3千円	各課が管理している地図データを、窓口検索システムに集約し、市民や事業者などが自由に閲覧できる環境を整え、各課の窓口業務の効率化を図りました。

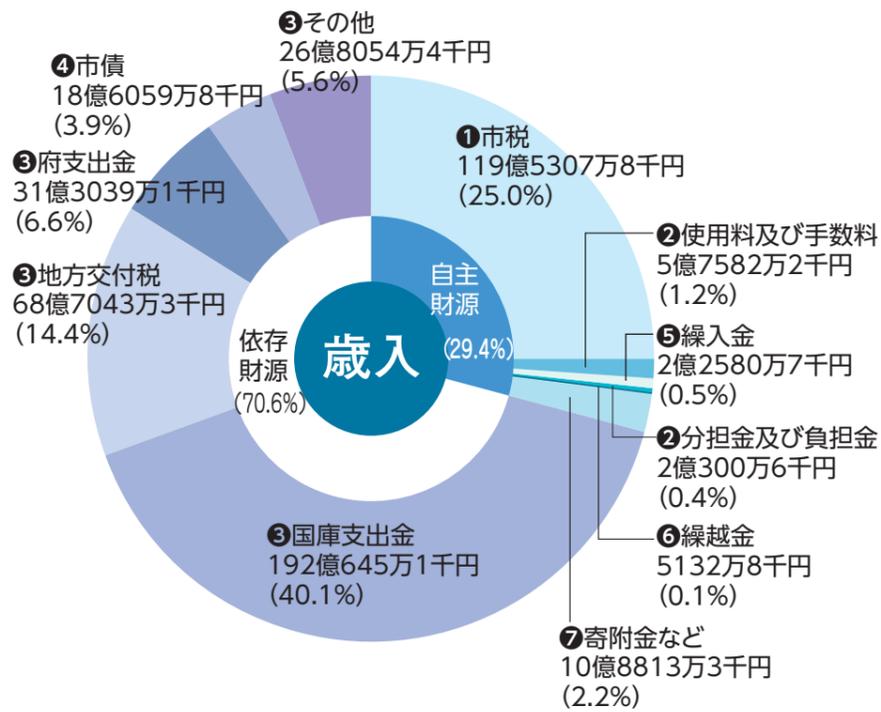
市民の安全を守る地域づくりプロジェクト

避難所施設の強化・充実事業 (マンホールトイレの整備) 1,897万7千円	大規模災害発生時の避難所において避難収容可能人数に合わせたトイレ設置が必要であることから、楠小学校にマンホールトイレの整備を行いました。
自動体外式除細動器(AED) コンビニ設置事業 316万7千円	市内25か所の24時間営業のコンビニエンスストアにAEDを設置し、深夜帯の使用も可能にすることで救命率の向上を図りました。そのうち8台は、公共施設への広告付きAED導入に伴う配置換えを行うことで費用の削減を図りました。
砂防及び急傾斜地崩壊防止事業の充実 補助金交付実績なし	土砂災害などの自然災害から市民の生命を保護するため、「がけ地近接等危険住宅移転事業補助制度」に加え、令和2年度に「土砂災害特別警戒区域内既存不適格住宅補強事業補助制度」を創設しました。※令和2年度の補助金交付実績なし。
ため池ハザードマップの整備 446万8千円	局地的な大雨や大規模な地震の発生などにより、ため池の被害が全国で発生していることから、周辺住民の危機意識の向上と被害を軽減するため、水防ため池のハザードマップを作成しました。
消防通信 指令システムの適切な運用 66万9千円	聴覚・言語機能に障がいがあるなど、音声による119番通報が困難な市民が、インターネット端末を利用し外出先でも通報が可能なシステムを導入しました。また、日本語による会話が困難な外国人からの119番通報などに対応する通訳サービスを導入しました。
青色防犯パトロール車 ドライブレコーダー設置補助事業 4万7千円	さらなる地域の見守り力の向上を図るため、加賀田中学校区青色防犯パトロール隊にドライブレコーダー設置費用を助成しました。

健康で暮らしやすい地域づくりプロジェクト

高齢者運転免許証自主返納支援事業 112万6千円	交通安全と公共交通の利用促進を図るため、運転に不安を感じる75歳以上の市内在住の運転免許証保有者が運転免許証を自主返納した際に、バス・タクシーで利用できる支援券を配布しました。
保健・医療施設の機能集約事業 6億2,673万1千円	保健・医療分野のさらなる体制強化を図るため、大阪南医療センターの敷地内に休日急病診療所を移転し、一次・二次救急の連携を強化するとともに、保健センターおよび乳幼児健診センターも併せて同敷地内に機能集約しました。
アスマイル推進事業 669万3千円	市民の健康増進を目指して府が実施する健康サポートアプリ「アスマイル」の利用促進を図るとともに、特定健診を受診した国民健康保険被保険者にポイントを付与するなど、健(検)診の受診促進を図りました。
国際化・多文化共生ビジョンの推進 28万9千円	多文化共生のまちづくり推進のため、「災害時多言語資料ボックス」を作成し、市指定避難所41か所へ配備しました。また、「国際化・多文化共生ビジョン」概要版を多言語に翻訳しました。
ふれあい収集の実施 351万8千円	ごみ出しに困っている高齢者や障がい者などの世帯を対象として実施しているふれあい収集について、「もえるごみ」「資源ごみ」に加えて新たに「もえないごみ・粗大ごみ」の収集を実施しました。
路上喫煙対策の推進 予算執行なし	河内長野駅、千代田駅、三田市町駅の周辺において、路上での喫煙によるたばこのポイ捨てを防止し、環境美化を進めるため、路上喫煙を制限する条例を制定しました。※当該条例は令和3年9月より施行することとしたため、予算については令和3年度から執行します。
南花台スマートエイジング・シティ 団地再生モデル事業の促進 1億5,442万7千円	UR団地跡地を活用した地域活性化を進めるとともに、自動運転移動サービスの実証実験に向けた整備を行いました。また、「スーパーシティ」への申請に向けた検討のほか、南花台をモデルとした横展開事業として、地域まちづくり拠点「イズミヤゆいテラス」を整備しました。
近居同居促進マイホーム取得補助事業 500万円	定住・転入促進の取り組みとして、人口バランスの改善および家族の相互扶助を促進するため、祖父母または親、兄弟姉妹が市内にいる子育て世帯が、市内で新たに住宅を取得した際の住宅借入金の一部を補助しました。

歳入 478億4,559万1千円



経常的な支出が経常的に入るお金に対して、どれくらいの割合かを表す指標を「経常収支比率」といい、前年度から0.6ポイント改善し、98.6%となりました。府内都市平均95.7%を2.9ポイント上回っており、依然として高い水準です。

そこで、市民のみなさんの税金などがどのように使われたのか、令和2年度一般会計の財政状況を月収30万円の家庭の家計簿に例えてお知らせします。

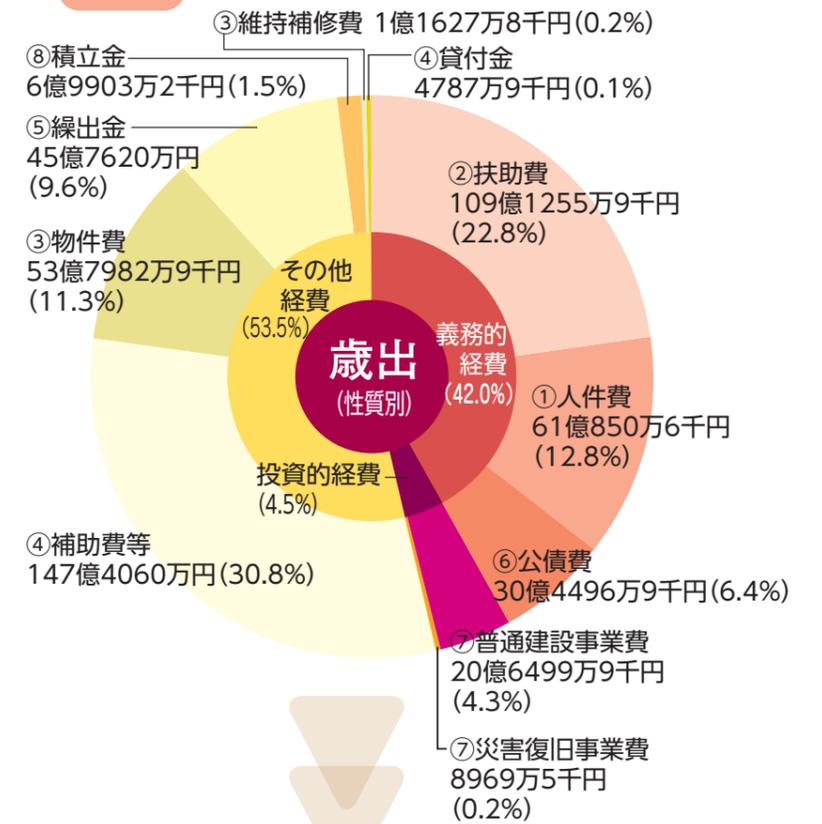
問い合わせ 財政課

令和2年度の決算が市議会で認定されました。翌年度へ繰り越す財源を差し引いた実質的な収支は168億6万2千円で、黒字決算となりました。

令和2年度の決算報告



歳出 477億8,054万6千円



●基金・市債の状況(令和2年度末) (単位:千円)

種類	金額	主な使い道
基金	12,342,929	
財政調整基金	2,469,735	財源不足への対応
普通建設事業基金	1,229,281	一般建設事業
減債基金	515,274	借金の返済
その他特定目的基金	7,951,502	公共施設維持改修基金など
水道事業基金	177,137	用地取得・施設整備など
市債	56,764,353	
臨時財政対策債等	18,556,990	財源不足への対応など
通常の建設地方債	11,202,962	公共事業等債など
水道事業債	4,364,869	建設改良事業費
下水道事業債	22,639,532	建設改良事業費など

※市民1人当たりの基金の額は119,927円、市債の額は551,539円です(令和3年3月31日現在の人口:102,920)。

公共施設の老朽化などに備え
基金(貯金)の積立も行っています

月収が30万円の 家計簿に例えると...

収入

①給与収入	75,000円
②パート収入	4,900円
③親族からの援助	199,900円
④金融機関からの借入	11,700円
⑤貯金の取り崩し	1,400円
⑥前月からの繰越金	300円
⑦雑収入	6,800円
⑧繰入金	—
⑨繰越金	—
⑩寄附金など	—
収入合計	A 300,000円

余ったお金 $A - B = 400円$

※家計簿内の番号は円グラフの番号と対比しており、同じ比率で家計簿の数値を算出しています。

支出

①食費	38,300円
②医療費・教育費	68,400円
③光熱水費・日用品・修理	34,500円
④自治会などの会費	92,700円
⑤子どもへの仕送り	28,700円
⑥ローンの返済	19,100円
⑦家の増改築	13,500円
⑧貯金	4,400円
支出合計	B 299,600円

貯金残高 928,700円
ローン残高 4,271,100円

※貯金残高、ローン残高については、年収360万円とした場合

- ①人件費 職員の給料や議員報酬
- ②扶助費 生活保護費や児童手当など福祉に使うお金
- ③物件費など 物品・原材料購入費や修理代など
- ④補助費など 各種団体に交付する補助金や貸付金
- ⑤繰入金 特別会計に対して支払うお金
- ⑥公債費 市債の元金や利子の支払金など
- ⑦普通建設事業費など 道路や学校などの建設や改修など
- ⑧積立金 貯金に積み立てるお金

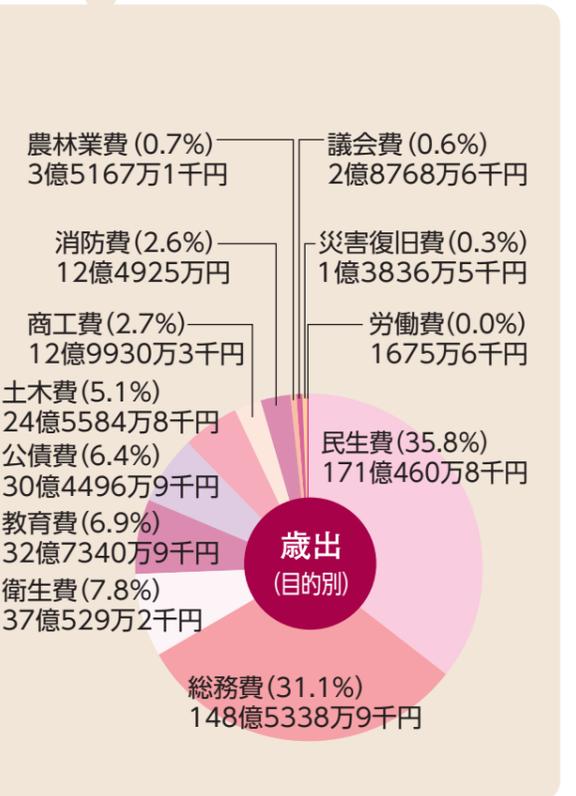


表1 一般会計の執行状況 (単位:千円、%)

費目	予算現額	収入済額(執行率)	費目	予算現額	支出済額(執行率)
歳入	39,035,559	18,020,285(46.2)	歳出	39,035,559	14,636,255(37.5)
市税	10,996,891	7,041,247(64.0)	民生費	18,093,664	7,188,492(39.7)
国庫支出金	8,550,169	3,135,531(36.7)	総務費	5,044,512	1,211,169(24.0)
地方交付税	6,875,635	5,269,681(76.6)	衛生費	3,917,033	1,466,164(37.4)
府支出金	3,175,346	312,592(9.8)	教育費	3,429,395	1,254,425(36.6)
市債	2,720,900	800(0.0)	公債費	3,008,567	1,404,887(46.7)
繰入金	731,443	9,978(1.4)	土木費	2,786,094	1,053,642(37.8)
使用料及び手数料	640,508	273,239(42.7)	消防費	1,282,493	592,604(46.2)
分担金及び負担金	246,661	94,738(38.4)	商工費	541,812	165,709(30.6)
その他	5,098,006	1,882,479(36.9)	その他	931,989	299,163(32.1)

表2 特別会計の執行状況 (単位:千円、%)

会計名	歳入		歳出	
	予算現額	収入済額(執行率)	予算現額	支出済額(執行率)
特別会計	26,794,109	11,205,866(41.8)	26,794,109	10,344,411(38.6)
国民健康保険事業	12,853,754	5,203,878(40.5)	12,853,754	5,106,888(39.7)
土地取得	119,003	34,402(28.9)	119,003	32,158(27.0)
部落有財産	11	0(0.0)	11	0(0.0)
介護保険	11,514,264	5,023,639(43.6)	11,514,264	4,353,026(37.8)
後期高齢者医療	2,307,077	943,947(40.9)	2,307,077	852,339(36.9)

表3 公営企業会計の執行状況 (単位:千円、%)

会計名	収入		支出	
	予算現額	収入済額(執行率)	予算現額	支出済額(執行率)
水道事業会計				
収益的収支	2,424,829	1,176,729(48.5)	2,339,026	978,077(41.8)
資本的収支	685,357	50,000(7.3)	1,674,249	361,794(21.6)
下水道事業会計				
収益的収支	3,216,448	1,277,810(39.7)	3,133,524	1,474,853(47.1)
資本的収支	1,870,180	23,460(1.3)	3,075,037	996,620(32.4)

表4 基金・市債の状況 (単位:千円)

種類	金額	主な使い道
基金	12,337,056	
財政調整基金	2,469,735	財源不足への対応
普通建設事業基金	1,229,281	一般建設事業
減債基金	515,274	借金の返済
その他特定目的基金	7,945,629	公共施設維持改修基金など
水道事業基金	177,137	用地取得・施設整備など
市債	54,322,200	
臨時財政対策債等	17,680,016	財源不足への対応など
通常の建設地方債	10,701,954	公共事業等債など
水道事業債	4,200,519	建設改良事業費
下水道事業債	21,739,711	建設改良事業費など

※令和3年9月30日現在の人口は102,214人、世帯数は47,616世帯です。

公表

令和3年度上半期
財政事情の公表

今年4月から9月までの予算の執行状況と、9月30日現在の基金・市債・財産(土地・建物)の状況についてお知らせします。

固財政課

一般会計・特別会計と公営企業会計の状況

令和3年度一般会計予算は376億6225万4千円(繰越予算を含む)でスタートしましたが、13億7330万5千円を増額補正し、390億3555万9千円になりました。

予算現額に対する執行状況は表1のとおりです。市民1人当たりの市税負担額(調定額)は10万8872円、1世帯当たりでは23万3707円です。

また、令和3年度は一般会計と分けて経理する必要のある5つの特別会計と、公営企業として水道・下水道事業会計を設けています。これらの執行状況は表2、表3のとおりです。

基金・市債・財産の状況

市の貯金である基金、市の借金である市債の状況は表4のとおりです。市民1人当たりの基金の額は12万698円、市債の額は53万1456円です。なお、一時的な現金の不足には、一般会計と各特別会計の会計相互間での現金運用や財政調整基金などからの一時的な借り入れで対応しています。また、市の財産(土地・建物)は、土地が514万428㎡、建物が26万2829㎡となっています。

●特別会計の決算 (単位:千円)

会計名	歳入	歳出
特別会計	25,286,403	24,998,349
国民健康保険事業	12,463,828	12,447,624
土地取得	89,333	89,333
部落有財産	2,205	2,205
介護保険	10,455,288	10,245,282
後期高齢者医療	2,275,749	2,213,905

●公営企業会計の決算 (単位:千円)

会計名	収入	支出
水道事業会計		
収益的収支	2,548,002	2,315,059
資本的収支	448,502	1,099,154
下水道事業会計		
収益的収支	3,301,699	3,042,612
資本的収支	1,858,061	3,018,219

※資本的収支の不足額は損益勘定留保資金などの補てん財源で補てんしました。

●健全化判断比率

指標	河内長野市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率※1	(赤字なし)	12.35%	20.00%
連結実質赤字比率※2	(赤字なし)	17.35%	30.00%
実質公債費比率※3	2.3%	25.0%	35.0%
将来負担比率※4	(将来負担なし)	350.0%	—

※1 普通会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率。※2 すべての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率。※3 借金の返済額などの大きさから資金繰りの危険度をみる比率。※4 市が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度をみる比率。※5 企業会計の資金不足割合から経営状況の深刻度をみる比率。

複式簿記・発生主義会計による財務書類を作成

企業などが用いる複式簿記・発生主義会計による財務書類(右図の貸借対照表など)を作成しています。このことにより、減価償却費(資産価値の減少分)など、従来では見えにくかったコストも把握できるようになり、財政の透明性を高めています。

●貸借対照表(バランスシート) (令和3年3月31日現在・一般会計)

貸借対照表は、どのような資産を保有しているかと、その資産がどのような財源で賄われているかを示した表です。※下記()内は前年度比較。

■資産	1,441億6千万円 (△7億9千万円)	■負債	339億7千万円 (△14億2千万円)
市が保有している土地や建物、債務返済の財源などの総額		将来の世代が負担する借入金(市債)などで、返済が必要な債務の総額	
公共資産	1,332億3千万円 (△12億6千万円)	■純資産	1,101億9千万円 (+6億3千万円)
道路、公園、学校など		現在までの世代がすでに負担し、将来の世代が返済する必要のない正味価値の総額	
投資など	78億9千万円 (+4億3千万円)		
基金、積立金、出資金など			
流動資産	30億4千万円 (+4千万円)		
現金・預金、未収金など			
合計	1,441億6千万円 (△7億9千万円)	合計	1,441億6千万円 (△7億9千万円)

今後、人口減少などによる市税の減収が予想される一方で、高齢化などによる社会保障関係経費の増加、公共施設の老朽化対策関係経費の増加が見込まれています。厳しい財政状況の中、限られた財源の範囲内で施策・事業の選択と集中を行い、安定した財政基盤の確立が必要です。

そのための、定住・転入の促進やふるさと納税の拡充などにより、歳入の増加に努めます。また、歳出面では、現場視点による創意工夫とコロナで衰退した地域経済の回復を図りながら、新たな市民ニーズに対応した施策・事業を構築することで、市の発展に向けたまちづくりを展開していきます。

●資金不足比率※5

公営企業会計	河内長野市	経営健全化基準
水道事業会計	(資金不足なし)	20.0%
下水道事業会計	(資金不足なし)	

比率が生じない場合は「—」で表示

安定した財政基盤の確立に向けて

公表

暮らし
安全安心

子育て

事業所

健康
就労

高齢者

障がい者
税金

教育
年金

人権

催し
講座

スポーツ

募集

その他
お知らせ

相談

4 休業の状況 (令和2年度)

種類	主な内容	人数
育児休業	3歳未満の子を養育するための休業(無給)	18人 (7人)
部分休業	未就学の子を養育するため、30分を単位とする、始業から、または終業までの連続した2時間以内の休業(無給)	11人 (7人)
介護休暇	配偶者などで日常生活を営むのに支障のある者の介護をするための休業(無給)	0人

(注)()内は、令和元年度以前から引き続き取得している者の人数です。

5 分限・懲戒処分の状況 (令和2年度)

処分の種類	処分者数
分限処分	4人
懲戒処分	2人

6 公平委員会における業務の状況 (令和2年度)

業務の種類	件数
職員の勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
職員に対する不利益な処分の不服申立ての状況	0件

7 職員の退職管理の状況 (令和2年度)・再就職状況

	再就職の届出件数	(参考) 令和元年度に退職した課長級以上の職員数
市長部局等	-	14人
市消防本部	-	1人

(注)市長部局等には、他の任命権者(市議会議長・教育委員会・固定資産評価審査委員会・選挙管理委員会・農業委員会・代表監査委員)を含みます。

8 主な研修の状況 (令和2年度)

研修区分	主な内容	実施件数	受講人数
階層別研修	人事評価制度研修、地方自治法など	7件	239人
特別研修	人権、コンプライアンス、男女共同参画など	4件	1017人
中部合同研修	新任課長、新任係長、民法など	7件	44人
派遣研修	マッセ OSAKA 主催研修、自治大学校派遣研修など	14件	15人

9 福利厚生などの状況 (令和2年度)

地方公共団体は、地方公務員法により、職員の福利厚生の計画の策定、実施を義務付けられており、河内長野市職員厚生会において福利厚生事業を行っています。なお、市から職員厚生会への補助金等はありません。

(6) 職員手当の状況

区分	河内長野市			国		
	(令和2年度支給割合)			(令和2年度支給割合)		
期末勤労手当	6月期	1.3月分	0.95月分	6月期	1.3月分	0.95月分
扶養手当	12月期	1.25月分	0.95月分	12月期	1.25月分	0.95月分
住居手当	計	2.55月分	1.9月分	計	2.55月分	1.9月分
通勤手当	子…月額10,000円 その他の扶養親族…月額6,500円(部長級の職員は月額3,500円) ※満16歳の年度当初から満22歳の年度末までの子がいる人は1人につき月額5,000円を加算。					
借家手当	借家…家賃に応じて月額0円~28,000円					
通勤手当	通勤距離片道2*以上以上の職員に支給 交通機関利用者…6か月定期券相当額を支給 自動車等利用者…距離に応じて月額2,000円~31,600円					

(7) 特別職の報酬の状況

区分	内容	区分	内容
給料月額	市長 900,000円 副市長 747,000円 教育長 657,000円	議員報酬月額	議長 660,000円 副議長 610,000円 議員 570,000円
期末手当	(令和2年度支給割合) 市長 4.45月分 副市長 4.45月分 教育長 4.45月分	期末手当	(令和2年度支給割合) 議長 4.45月分 副議長 4.45月分 議員 4.45月分

(注)令和2年8月3日から令和6年8月2日まで、条例本則の金額から、市長、副市長、教育長は10%の減額の減額をしています。

(8) 一般職員の級別分布数の状況

区分	8級	7級	6級	5級	
標準的な職務内容	部長	副理事	課長	課長補佐	
職員数	18人	2人	61人	117人	
構成比	3.0%	0.3%	10.1%	19.4%	
区分	4級	3級	2級	1級	計
標準的な職務内容	係長	副主査	一般職員	一般職員	
職員数	197人	129人	36人	43人	603人
構成比	32.7%	21.4%	6.0%	7.1%	100.0%

3 職員の勤務条件の状況

な勤務時間	本庁などの場合 月~金曜日(祝休日と年末年始を除く) 勤務時間=午前9時~午後5時30分(うち休憩時間45分)	
年次休暇	制度概要	平均取得日数
	1年につき20日付与 現年付与分のみ翌年への繰越可能	(令和2年) 11.7日
主な特別休暇	休暇の種類	付与日数
	結婚休暇	連続7日以内
	妻の出産休暇	5日以内
	男性職員育児休暇	5日以内
	忌引休暇	続柄による(父母・配偶者は7日以内など)
	夏季休暇	7日以内
	子の看護休暇	5日以内(対象となる子が2人以上の場合は10日以内)
	ボランティア休暇	5日以内

(3) 職員の人事評価の状況 (令和2年度)

評価ランク	特に良好	良好(標準)	やや良好でない	良好でない	計
点数範囲	90点以上	90点未満 65点以上	65点未満 60点以上	60点未満	
職員数	3人	612人	4人	0人	619人
分布割合	0.5%	98.9%	0.6%	0.0%	-

(注1)評価ランクは人事評価の評価結果を100点満点換算したものです。

(注2)人事評価の対象者は、一般職の職員(フルタイムおよび短時間勤務の再任用職員、任期付職員を含みます)です。また、評価基準日(1月15日)における対象年度の勤務期間が3か月未満である職員は除きます。

(注3)分布割合は、小数点第2位を四捨五入しています。

2 職員給与の状況

(1) 人件費の状況 (令和2年度普通会計決算)

住民基本台帳人口	歳出総額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)	(参考) 令和元年度人件費率
令和3年1月1日 103,332人	47,793,196千円	16,862千円	6,108,506千円	12.8%	16.9%

(注)人件費には、特別職に支給される給料、報酬などを含みます。

(2) 職員給与費の状況 (令和3年度普通会計予算)

職員数(A)	給与費				職員1人当たり(B/A)
	給料	職員手当	期末・勤労手当	計(B)	
576人	2,112,232千円	395,046千円	865,530千円	3,372,808千円	5,856千円

(注)職員手当には退職手当を含みません。職員には再任用短時間事務職員(37人)を含みます。

(3) 職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況

一般行政職			技能労務職		
平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
43.8歳	319,196円	345,500円	57.2歳	373,957円	400,546円

(注)平均給与月額は、基本給月額(給料+扶養手当+地域手当)です。

(4) 職員の初任給および経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

区分	初任給	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
大学卒	188,700円	266,058円	323,363円	358,467円
短大卒	171,700円	-	-	334,800円
高校卒	160,100円	236,200円	285,000円	327,800円

(注)経験年数とは、卒業後直ちに採用され、引き続き勤務している場合は採用後の年数をいうものです。

(5) ラスパイレス指数の状況

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
河内長野市	97.7	97.6	99.5	99.4	99.1	99.2
府内市平均(政令市除く)	99.0	99.0	99.1	99.3	98.9	99.1

(注)この表は、各年4月1日現在の一般行政職の職員の給料について、国家公務員を100とした場合の比較です。

人事行政の
運営などの状況

市職員の給与や職員数、勤務条件などの人事行政運営等の状況について、市民のみならず、その内容を理解していただくため次のとおりお知らせします。なお、表の内容で、年度・日付の表示のないものは令和3年4月1日現在です。

人事課

1 職員の任免および職員数に関する状況

(1) 部門別職員数の状況 (各年4月1日現在)

部門	区分	職員数		対前年増減数	令和2年~令和3年の職員数増減状況		主な増減理由
		R3年	R2年		増	減	
一般行政	議会	5	5	0	0	0	
	総務	111	114	△3	0	3	【減】国勢調査終了、事務統廃合、退職不補充
	税務	33	34	△1	0	1	【減】退職不補充
	民生	89	83	6	7	1	【増】体制強化、欠員補充、三日市幼稚園休園による職員異動 【減】窓口業務等アウトソーシング
	衛生	43	44	△1	0	1	【減】退職不補充
	労働	2	2	0	0	0	
	農林水産	14	14	0	0	0	
	商工	11	11	0	0	0	
	土木	41	42	△1	0	1	【減】退職不補充
	小計	349	349	0	-	-	
特別行政	教育	65	66	△1	1	2	【増】体制強化 【減】三日市幼稚園休園による職員異動
	消防	117	115	2	2	0	【増】体制強化
	小計	182	181	1	-	-	
合計	531	530	1	-	-		
公営企業等会計	水道	23	22	1	1	0	【増】欠員補充
	下水道	16	18	△2	0	2	【減】退職不補充
	その他	33	37	△4	4	8	【増】事務増、体制強化 【減】窓口業務等アウトソーシング
	小計	72	77	△5	-	-	
総合計	603	607	△4	-	-		

(注)職員数は一般職に属する職員であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時または非常勤職員を除いています。

(2) 採用・退職の状況 (令和2年度)

採用	34人
退職	39人

(注)採用・退職は、任期付職員、大阪府などからの派遣職員やフルタイム勤務の再任用職員を含みます。

新型コロナワクチンの追加接種(3回目)について

追加接種(3回目)は、2回の接種を終えてから、おおむね8か月以上経過した人が対象となります。対象者へは接種券を発送しますので、しばらくお待ちください。

そのほか、新型コロナワクチンの最新情報については市ホームページをご確認ください。

新型コロナワクチンコールセンター

受付時間：平日午前9時～午後5時30分

☎0721-26-8135

FAX 0721-56-5160

※おかけ間違いのないようご注意ください。



市ホームページ

新型コロナウイルス感染症の後遺症に悩んでいる人へ

新型コロナ受診相談センターでは、新型コロナウイルス感染症の療養期間が終了後、呼吸苦や味覚・嗅覚の異常など、後遺症に悩んでいる人の相談を受け付けています。後遺症に関する情報提供、アドバイスを行うとともに、受診可能な医療機関を案内します。

☎ 新型コロナ受診相談センター

☎06-7166-9911 (午前8時～午後9時)

☎050-3531-5598 (午後9時～翌午前8時)



妊産婦タクシー利用助成券の使用期限は3月末まで

新型コロナウイルス感染症予防対策として配布した妊産婦タクシー利用助成券は、令和4年3月末が使用期限です。まだ利用していない人は早めにご利用ください。

本市に転入し、現在妊娠中または令和3年4月1日時点で生後1歳未満の子を養育している産婦の人で、まだ利用助成券をお持ちでない人は、下記までお問い合わせください。

☎保健センター (☎55-0301)



新型コロナウイルス感染症対策支援補助金

新型コロナウイルス感染症対策を実施し、同感染症拡大予防と事業活動の両立を図る事業者へ補助金を支給します。

対象 11月8日以降に感染症対策を実施する市内事業者▷府飲食店等感染症対策備品設置支援金の支給対象である事業者は除く

補助額 対象経費の2分の1(上限5万円▷1000円未満切り捨て)
※市内の事業者から購入した感染症対策設備などに限ります。

申込 申請書に記入し、必要書類とともに3月4日(当日消印有効)までに郵送で下記へ

※詳細は市ホームページをご覧ください。

☎ 感染症対策支援補助金事務局 (市役所内)



発熱などの症状がある場合の受診の流れ

新型コロナウイルス感染の疑いがある場合は…

まずは地域の身近な医療機関に電話相談しましょう。
受診時はマスク着用などを徹底してください。

かかりつけ医がある場合

受診前に電話で相談しましょう

受診時などの感染対策を教えてください。診察できない場合は、受診可能な医療機関を案内してもらえます。



夜間・休日や、かかりつけ医がない場合

下記窓口にご相談ください

受診可能な医療機関を案内してくれます。

● 新型コロナ受診相談センター

平日 ☎06-7166-9911 FAX 06-6944-7579

休日・時間外 ☎050-3531-5598

● 富田林保健所

平日 ☎0721-23-2681

休日・時間外 ☎0721-23-2681
※自動ガイダンスに切り替わります。

安全安心



歳末特別警戒を実施

火災や災害を防ぐため、消防車両による火災予防広報などの歳末特別警戒を実施します。
期間 12月1日(水)～31日(金)
消防防署 (☎53・5681)



年末の交通事故防止運動

「夕暮れ時と夜間」「高齢者の歩行中・自転車乗用中」の交通事故防止および「飲酒運転の根絶」を呼びかけます。一人ひとりが交通安全を心がけましょう。

閩都市計画課

コミュニティ助成事業(宝くじ助成金)で防災備品を整備

高向自主防災委員会が、宝くじの社会貢献事業として実施しているコミュニティ助成事業を活用して、テントや発電機などの防災備品(右写真)を整備しました。

実施しているコミュニティ助成事業を活用して、テントや発電機などの防災備品(右写真)を整備しました。

ランニングパトロール始めてみませんか

10月16日、大阪府警察が実施している「大阪ランパトチャレンジ」へ河内長野ライオンズクラブが参加しました(下写真)。ランパトとは、防犯の



視点を持ってランニングを行う防犯ボランティア活動で、普段、趣味やクラブ活動などでランニングをしている人が手軽に始められる「ながら見まもり活動」のひとつです。大阪府警察の「安まちアプリ」を活用すると、個人やチームで防犯パトロールに参加することができます。市内で定期的にランニングやウォーキングをする人や団体のみなさん、ぜひ始めてみませんか。詳細は左記へお問い合わせください。
河内長野警察生活安全課 (☎54・1234)

暮らし

あなたは持ちですか 便利なマイナンバーカード

マイナンバーカード(個人番号カード)があれば、全国のコンビニエンスストアで次の証明書の発行が可能です。※暗証番号を3回間違えると利用できなくなり、市役所での再設定が必要となります。証明書 住民票の写し(本人・同一世帯の人)、印鑑登録証明書(本人のみ)、住民票記載事項証明書(本人・同一世帯の人)、市・府民税所得(課税)証明書(本人のみ)

再交付申請の案内を送付しますので、案内に沿って申請してください(無料)。
②申請時点で成人の場合 カードの有効期限は申請日から10回目の誕生日ですが、コンビニ交付やe-tax(国税電子申告・納税システム)などで使う電子証明書の有効期限は5回目の誕生日です。有効期限切れとなる人には、同機構から電子証明書の更新の案内を送付しますので、市役所にカードを持参し、申請してください(パスワードの入力が必要)。
●日曜臨時窓口のご利用を
マイナンバーカード(個人番号カード)は原則、本人の受け取りが必要です。交付通知書(はがき)が届いている人で平日の受け取りが困難な場合はぜひご利用ください。右記②の電子証明書の更新も受け付けます。
とき 12月12日(日)午前9時～正午
※受け取りに必要な書類などは市ホームページでご確認ください。

●夜間窓口も開設(予約制)

臨時に平日夜間窓口を開設します。交付通知書(はがき)が届いている人で、平日昼間の受け取りが困難な場合はご利用ください。
※日程や受け取りに必要な書類など詳細は市ホームページでご確認ください。

閩市民窓口課

マイナンバー事業に関するお知らせ

4月末までにマイナンバーカードを申請した人を対象とするマイナンバーの申し込みが12月末で終了します。平日午前9時から午後5時30分まで、市役所1階総務課(別室)で申し込みの支援を行っています。なお、マイナンバー事業に関する新しい情報については、市ホームページや広報紙などでご案内します。

狂犬病予防注射接種は飼い主の義務です

昨年度、愛知県で外国籍の男性から国内14年ぶりとなる狂犬病発症が確認されました。海外では今も毎年6万人が狂



くすまろが10周年を迎えました
楠ヶ丘地域で高齢者などの移動手段確保を目的に始まった楠ヶ丘地域乗合タクシー「くすまろ」が、11月で運行開始から10周年を迎えました。10周年を記念して、地域の公共交通対策委員会では、無料乗車デーの実施や記念品を配布。また、子どもたちから募集した「くすまろ塗り絵」の車内展示も行いました。
閩都市計画課

●防寒対策方法

屋外の水道管や蛇口には保温材料(ホームセンターなどで市販のもの、または毛布や布でも可)を巻き、ぬれないようにビニールテープやビニール袋などをかぶせる。

●凍結して水が出ない時

凍結した部分にタオルをかぶせて、ぬるま湯をゆつくりとかける。破損する恐れがあるので熱湯は絶対にかけない。
※凍結して破損した時は、止水栓を閉めて水を止め、水道料金センター(市役所内、☎53・6621)に連絡してください。
閩水道課

市長コラム 地域における公共交通機関の重要性

河内長野市長 島田智明



75歳以上になると、運転免許証更新の際、認知機能検査の受検が必要となりますが、検査で問題がなくても、免許証の自主返納を始める方もおられるのではないのでしょうか。免許証を返納すると、移動が困難になり日常生活に影響が出ることを考えられます。一方、車に乗り続けると、注意力不足で事故を起こしてしまう可能性も否定できません。そのような場合、地域に路線バスなどの公共交通機関があると安心です。楠ヶ丘には地域乗合タクシー「くすまろ」があり、運行開始から10周年を迎えました。タクシーと

公共交通機関の維持には、一定の利用者数が必要で、地域ぐるみの取り組みが大切となります。みなさんも、毎月ノーマイカーデーを決めるなどして、公共交通機関を利用してみませんか。

- 公表
- 安全安心
- 暮らし
- 子育て
- 事業所
- 就労
- 健康
- 高齢者
- 障がい者
- 税金
- 教育
- 保険年金
- 人権
- 催し講座
- スポーツ
- 募集
- その他
- お知らせ
- 相談

KAWACHINAGANO CITY
Photo News

まちの話題をお届けします



いきいき笑顔で
人生を楽しく
いきいきフェスタ



10/24 キックスで「いきいきフェスタ」が開催され、介護や認知症に関する講演会をはじめ、舞台では体操や歌の披露などが行われました。半生を振り返るナレーションのなかレッドカーペットを歩くシニアファッションショーではたくさんの拍手が送られていました。参加者は思い思いの服装に身を包み、にこやかな表情で声援に手を振るなど会場を盛り上げていました。



自分の色を見つけておしゃれに
お出かけファッション講座

10/23 川上公民館で、お出かけファッション講座が開催されました。(株)高島屋大阪店のコンシェルジュが講師となり、肌や瞳の色から、個人に合った色「パーソナルカラー」のタイプを診断。色布などを使いながら、個人の魅力を引き出すカラーコーディネートを見つけました。参加者は「好きな服の色がパーソナルカラーだったので、ファッションにも自信が持てそう」と嬉しそうに話していました。



写真撮影：島本靖治

東京五輪にも負けない白熱戦
オープン卓球大会

10/17 市民総合体育館で開催されたオープン卓球大会には、男女合わせて92チームが参加しました。今回は東京オリンピック後に行われる大会ということもあり、いつにも増して参加者の意気込みが感じられました。試合が始まると、オリンピックの熱戦を彷彿とさせるラリーや鋭いスマッシュが決まり、参加者は大いに盛り上がっていました。



みんなで楽しくあそぼ！
みんなでステップ!!

10/21 あいっくで「みんなでステップ!!」が開催されました。就園前に同年代の集団で過ごす経験をしてほしいと9組の親子が参加し、リズム運動や新聞紙遊びなどを楽しみました。また、保護者同士で子育ての悩みやリフレッシュ方法を共有するなど情報交換が行われ、参加者は「参加してよかったです。子どもも楽しんでくれたようです」と話していました。

地元に伝わる昔ながらの製法で
大地の里友邦の「天見の白味噌づくり」

10/19 天見公民館で白味噌づくり講座が開催されました。講師で大地の里友邦の西端さんは「天見では、炊いた大豆を潰し、冷ましたご飯に米糀を混ぜた『抱きこうじ』と混ぜて味噌を作ります」と解説。参加者は「このお味噌でお正月に雑煮を作りますが、それが楽しみです」「発酵後の12月に持ち帰るのが待ち遠しいです」と話していました。